

和歌山城から始めよう！ 「人に優しい和歌山城を作る会」 第3回

(敬称略) 記録 川島

日時	平成24年2月3日(金) 18:00~19:00 (みんなの都合により 19:00 で終了)	
場所	和歌山市 NPO・ボランティアサロン (寄合町)	
参加メンバー (敬称略・順不同)	吉本昌純 橋本雅史 長尾正剛 堀内省吾 玉井寛章 川島寛子 今回から参加の方 中村 富子 (NPO 法人 WAC わかやま 理事長)	計7名
議案	1 本日の資料と今回の議案確認 (川島) 2 趣意書に関してのお願い (川島) 3 前回の宿題である「和歌山城にあったらいいハードとソフト」の発表 (各自) 4 天守閣前店舗の契約内容について (吉本) 5 誰でも使えるスロープ設置の可能性について「高低差を測る」 (長尾)	

【議案1について】本日の資料は次の3点

配布資料1 第2回議事録

配布資料2 趣意書たたき台

展示資料 和歌山城表坂周辺の写真とレベル測定結果

【議案2について】趣意書たたき台を配布。川島から全メンバーにお願い。(担当 川島より)

「第3回の議事録に趣意書をデータで添付、または書面にてメンバーに送りますので、加筆や修正箇所を記入の上川島まで返信お願いいたします。全部を取り入れることはむずかしいですが、できるだけ皆さんのお気持ちを組み入れた趣意書にしたいと思います。」

【議案3について】前回の宿題である「和歌山城にあったらいいハードとソフト」の発表 (各自)

(ハード)

- ・ カフェ・茶屋 (やぐら跡での店舗販売の可能性は?)
- ・ 天守閣前お土産店との共存の形での和歌山らしさを活かしたスイーツの販売
- ・ 本丸跡を観光資源化していく
- ・ 園路の改修 (砂利道の中央を車椅子などが通りやすいようにする)
- ・ きれいなトイレ
- ・ 紅葉溪庭園北入り口左右にある急な石段にゆるやかなスロープを設置し、回遊できるルートを作る。
- ・ 丁寧な歴史案内・道案内の看板の設置
- ・ 「表坂→裏坂→お橋廊下→紅葉溪庭園→追手門→」などいろいろなおすすめコース (ほかに刻印発見コースなど) の看板の設置。おおよその距離と所要時間も記入する。
- ・ 駐車場を安くするための工夫 (登閣したら1時間無料券渡すなど)
- ・ みんなが憩えるバリアフリーデスクを天守閣入り口広場に設置する

(ソフト)

- ・ 若い語り部さん
- ・ 甲冑隊など時代を感じられる工夫・パフォーマンス
- ・ お庭番忍者による道案内ガイド
- ・ 和歌山城の活性化を願う市民の声を活かしていくための組織づくり

【議案 4 について】 天守閣前店舗の契約内容について (担当 吉本より)
現在の契約は名産みやげ品協会と月 23000 円の賃料。実際の運営は丸濱さん。
平成 22 年 4 月 1 日に更新。27 年 3 月 31 日までの契約。
丸濱さんが名産みやげ品協会会長就任時に契約。
当時 (宇治田市長の時代?) 和歌山市側からの依頼であつたらしい。
売り上げなどの報告は不要。
定休日は水曜日

【議案 5 について】 誰でも使えるスロープ設置の可能性について「高低差を測る」 (担当 長尾より)

平成 24 年 2 月 2 日 (木) 午後より表坂を中心としてレベル (高低差) の測量を行う。
担当は長尾。助手は玉井と川島。アドバイスは堀内。
結論は以下の通りです。

「測量の結果、総延長は階段より相当程度長くなりますが、設置可能であることがわかりました。」

次回は 平成 24 年 3 月 2 日 (金曜日) 18:00 集合
和歌山市 NPO・ボランティアサロンにて行います。

次回提案事項

- ① 議案 5 の結果をもとにイメージとしてとらえることのできるスロープ案を作る。担当は橋本建築士。
- ② 川島より 「人に優しい和歌山城を作る会」の名称の一部変更についての提案
「人」を「みんな」にする
- ③ 橋本氏より「人に優しい和歌山城を作る会」の表現についての提案
「優しい」を「やさしい」に、「作る」を「つくる」にする
↓
和歌山城から始めよう！「みんなにやさしい和歌山城をつくる会」
- ④ 笹尾様より「みんなにやさしい和歌山城をつくる会」の名称の一部変更についての提案
↓
和歌山城から始めよう！「みんなにやさしい和歌山をつくる会」